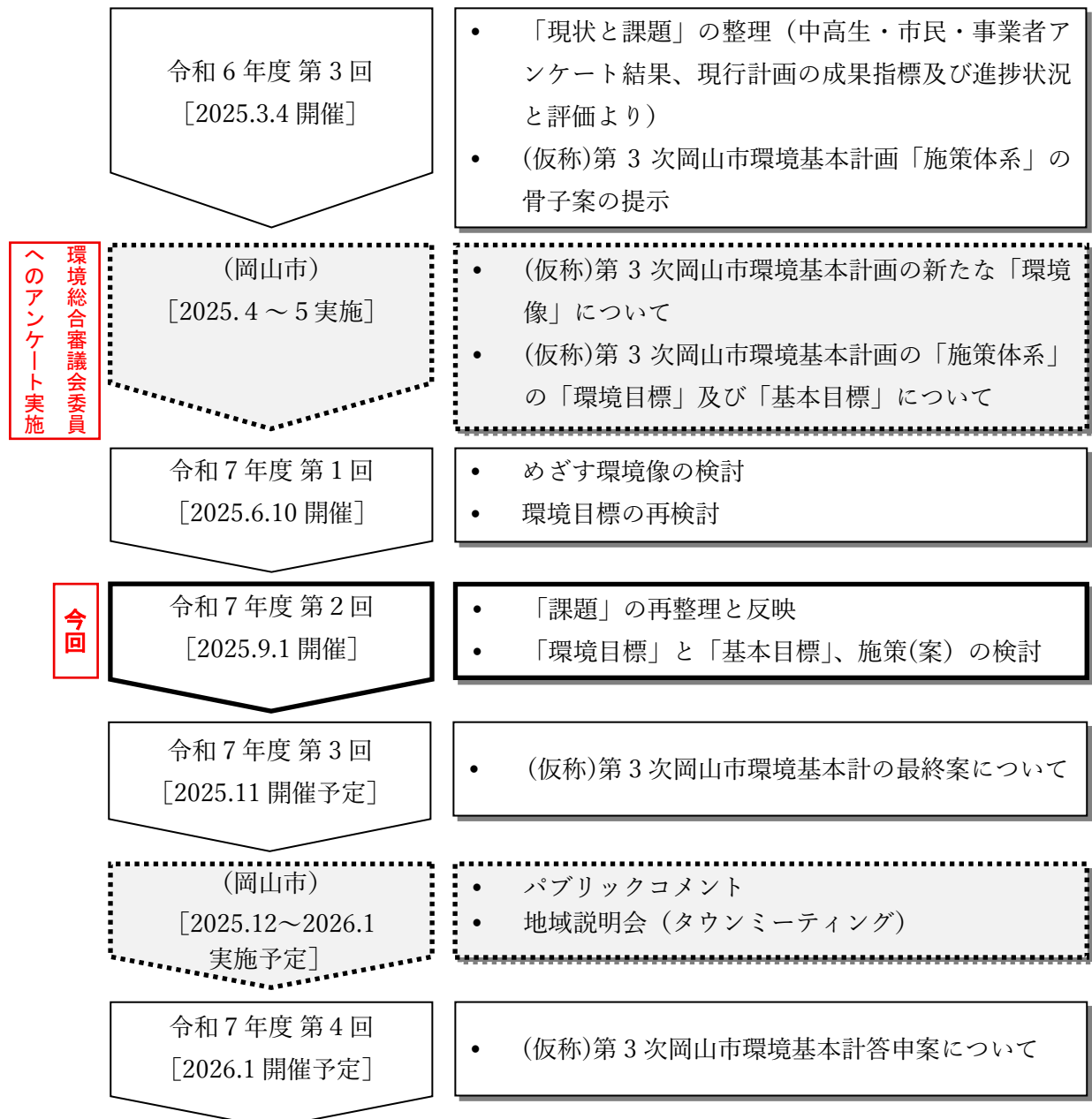


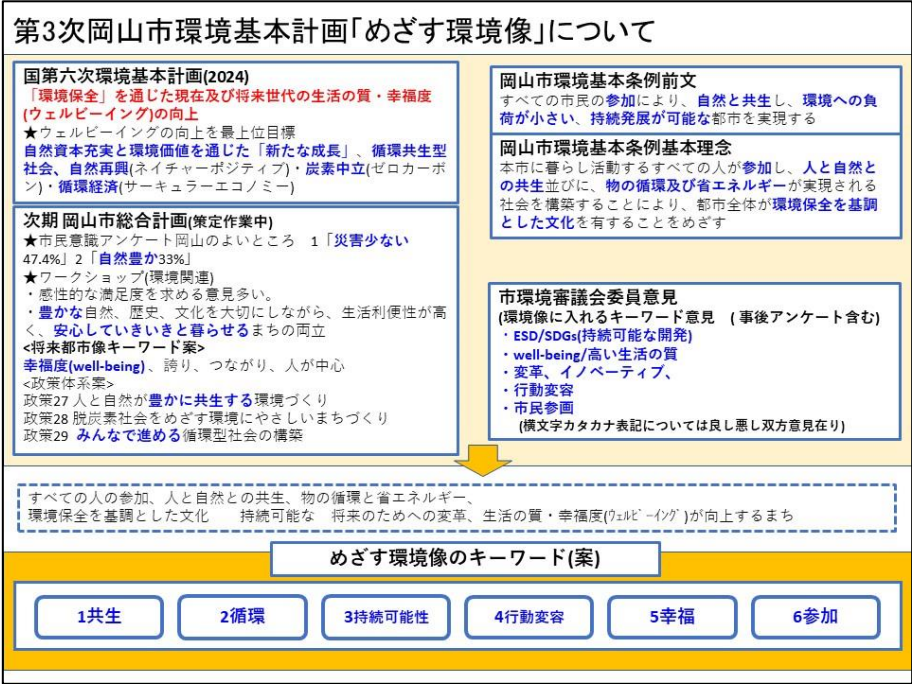
1. 岡山市環境総合審議会 ※以降、「審議会」と記載

- 令和 6 年度第 3 回審議会より審議を開始。この回は、「現状と課題」を①中高生・市民・事業者アンケート結果、②現行計画の成果指標及び進捗状況と評価 より整理し報告。また、「施策体系」の骨子案として、「環境目標」及び「基本目標」の案を提示。
→今後検討予定の「環境像」と今回提示の「環境目標」及び「基本目標」について、次回
の審議に向けて後日、審議会委員に対しアンケート形式による意見聴取を実施。
- 令和 7 年度第 1 回審議会では、委員の意見聴取を基に、主として「めざす環境像」を検討し確定。
その他、「環境目標」及び「基本目標」についても委員意見を報告。



（仮称）第 3 次岡山市環境基本計画に係る岡山市環境総合審議会の各回における議事事項

2. (仮称)第3次岡山市環境基本計画における「環境像」について



「自然との調和を大切に 市民が中心となり
持続可能な未来をつむぐまち岡山」

3. 計画の「基本事項」の整理

現行計画

対象分野		環境項目
環境活動	協働	環境教育、環境学習、ESD 推進、環境保全活動 等
	自然環境	植物、動物、地形、水、生態系、生物多様性 等
	快適環境	景観、緑、水辺、音、光、かおり、歴史、文化 等
	生活環境	大気質、水質、騒音・振動、悪臭、地盤沈下、土壌汚染、有害化学物質 等
低炭素		地球温暖化（緩和策・適応策）、オゾン層破壊、エネルギー 等
循環型社会		廃棄物、資源、水循環 等



- ・ 対象分野を、近年の環境区分の視点から再整理
- ・ 「5」は、横断的分野として、人材育成や仕組みづくりを視野に設定

(仮称)第3次岡山市環境基本計画

対象分野	環境項目
1. 地球環境	地球温暖化、再生可能エネルギー、省エネルギー、ゼロカーボン、気候変動適応 等
2. 循環型社会	廃棄物、資源、水循環 等
3. 自然環境	植物、動物、地形、水、生態系、生物多様性、自然とのふれあい 等
4. 都市・生活環境	・ 公害関係（大気質、水質、騒音・振動、悪臭、地盤沈下、土壌汚染、有害化学物質 等） ・ 快適環境（景観、緑、水辺、音、光、かおり、歴史、文化 等）
5. 環境教育・協働	環境教育、環境学習、ESD 推進、環境保全活動 等

4. 新たな環境目標の設定
- ・ (仮称)第3次岡山市環境基本計画の新たな「環境目標」を、5つの対象分野（前項で整理）ごとに設定。
 - ・ 新たな「環境目標」は、現行計画の内容を踏襲しつつ継続性と新しさの双方をもたせた形で設定。

現行計画	→	(仮称)第3次岡山市環境基本計画
1. 市民協働による環境づくりと快適な都市環境が実現しているまち ＜協働、快適環境＞		1. <u>地球環境</u> 2050 ゼロカーボンシティをめざした脱炭素の取組みにより、環境負荷の少ない社会への転換が進んでいる
2. 豊かな自然環境の保全と共生が実現しているまち ＜自然環境＞		2. <u>循環型社会</u> 資源の循環利用とごみの発生抑制を進め、循環型社会が実現している
3. 賢い選択による低炭素化と地球にやさしい活動が実現しているまち ＜低炭素＞		3. <u>自然環境</u> 自然と共生する取組により、生物の多様性が地域の豊かさにつながっている
4. 安全な生活環境と循環型社会が実現しているまち ＜生活環境、循環型社会＞		4. <u>都市・生活環境</u> 安全で快適なまちづくりにより、人々がくらしに高い生活の質を実感している
		5. <u>環境教育／行動変容</u> ESD の推進により創造的革新的な取組が生まれ、環境課題の解決が図られている

5. 新たな環境目標の達成に向けた「基本目標」の妥当性と施策（案）について

- ・ 現行計画の「環境目標」に対する振り返りとして、①中高生・市民・事業者アンケート結果、②現行計画の成果指標及び進捗状況と評価、③審議会委員の意見（令和 6 年度第 3 回審議会及びアンケート調査）より、課題を再整理。
- ・ 新たに設定した「環境目標」ごとにバックカスティング手法を用いて課題解決に向けた「基本目標」を検討し設定。
 - ➡「基本目標」の妥当性について、本日議論いただく。
- ・ さらに、「指標」及び「施策（案）」を検討し設定（資料 1-2, 資料 1-3）。
 - ➡「指標」及び「施策（案）」についても、本日議論いただく。

6. (仮称)第3次岡山市環境基本計画の構成(案)

- ・本編は、全体の方針とそれぞれの代表する指標を示す簡潔なものとする。
- ・環境目標に対応する関連施策やアンケート結果等は資料編にまとめる。

現行計画	(仮称)第3次岡山市環境基本計画
第1章 計画の基本的事項 1 計画中間見直しの背景と目的 2 中間見直しの基本方針 3 計画期間 4 計画の位置づけ 5 計画の対象 6 環境を取り巻く社会動向 第2章 環境の特性と課題 1 協働 2 自然環境 3 快適環境 4 生活環境 5 低炭素 6 循環型社会 第3章 岡山市がめざす環境像と環境目標 第4章 環境施策 1 計画の体系 2 環境施策の展開 第5章 リーディングプロジェクト 1 エコまちなか推進リーディングプロジェクト 2 自然環境文化交流推進リーディングプロジェクト 3 自立分散型社会推進リーディングプロジェクト 第6章 計画の推進に向けて 1 推進体制 2 進行管理 3 環境に配慮した開発等の考え方と誘導 4 事業を事前に調整する仕組み 5 環境保全施策体系の見直し	【本編】 第1章 計画の基本的事項 ○基本計画策定の背景 ・基本計画の経過 ・国際国内動向 ・岡山市の状況 -基本計画の基本的な考え方 -計画の位置づけ〔計画期間、計画対象範囲、計画の構成〕 第2章 めざす環境像と5つの環境目標・基本目標 ○めざす環境像と5つの環境目標 ○5つの環境目標と基本目標の内容 ・将来予測 ・課題 ・環境目標の代表指標 ・基本目標 ・施策の方向性 ○SDGsと環境基本計画の関係 第3章 リーディングプロジェクト 第4章 環境基本計画の推進について 【資料編】 ・環境目標に対応する市の関連施策一覧 ・市民・事業者の取組事例 ・アンケート・ワークショップ結果など